

三菱養和レディース&ガールズサッカー大会2021

大会要項

主 旨	女子サッカーの普及、発展を主目的とし、より多くの女性がサッカーに親しむ機会を創出することで、サッカーに対する興味を高め意欲を育む。また、生涯スポーツとしての女子サッカーの浸透・発展を目指す。
名 称	三菱養和レディース&ガールズサッカー大会2021
主 催	公益財団法人 三菱養和会 公益財団法人 東京都サッカー協会
協 力	
協 賛	ミズノ株式会社 東京キリンビバレッジサービス株式会社
日 程	2021年11月3日(水・祝) ※雨天決行とします。なお天候状況により競技内容等を変更する場合があります。 ※雷や台風などの悪天候時は中断および中止とする場合があります。 また、新型コロナウイルス感染拡大状況、地震などの天災地変や交通機関の麻痺、計画停電などで実施が困難な場合は大会を中止とする場合がありますので、予めご了承ください。
会 場	公益財団法人三菱養和会 巣鴨スポーツセンターグラウンド
募 集 数	ガールズ サッカー大会 16 チーム (6人制) レディース サッカー大会 16 チーム (6人制)
参 加 資 格	1) 小学4年生以上の女性 2) 大会の主旨に賛同し、大会事務局が定めたルールやマナーを遵守すること 3) サッカーをするのに適した健康状態であること 4) 所定の参加申込手続きが完了していること 5) 年齢(学年)制限については、以下のとおりとする <u>ガールズ サッカー大会</u> 小学4年生 ~ 6年生 女子 <u>レディース サッカー大会</u> 中学生以上の女性

大会規定

試 合 形 式	<u>ガールズ サッカー大会</u> 6人対6人(内1人はゴールキーパー)によるゲーム形式 各チーム3試合を行う <u>レディース サッカー大会</u> 6人対6人(内1人はゴールキーパー)によるゲーム形式 各チーム3試合を行う
試 合 時 間	15分間(前後半無し)
競 技 規 則	「サッカー競技規則」をベースとし、本大会の主旨に基づき特別ルール(別紙)を適用する。 ・ピッチサイズ 長さ40m × 幅30m ・6人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる ・オフサイドは適用しない ・審判は1人制とする
用 具	・チーム同一のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を着用することが望ましい 接触時に相手競技者または、自身を傷つける恐れのない運動着であること 競技中は大会側が用意したビブスの着用を求められることがある ・靴は固定式スパイク又はトレーニングシューズ(運動に適した靴)とする ・すね当てを着用すること ・装飾品(ピアス・指輪・ネックレス等)は全て外すこと ・爪を短くきること、または手袋を着用し他者を傷つけないようにすること
チ ャ ム ヘ ャ ン チ	・チームベンチへの入場は、チーム帯同スタッフ及び登録選手のみとする ・新型コロナウイルス感染予防策としてベンチでは、指導スタッフ・選手はマスク着用を義務付ける ・チームベンチおよびエンドは、各ピッチの記録席からグラウンドに向って左側のベンチをプログラム 【競技スケジュール】の上に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする
そ の 他	・試合会場での応急処置は主催者側で行うが、それ以後はチームにて処置すること

その他

チーム紹介ブース 東京都(近郊)で活動する女子チームを紹介する(女子普及コーディネーター主導によるポスター掲示)

【三菱養和レディース&ガールズサッカー大会 競技規則】

- 【ピッチ・ボール
ゴール】 ピッチの大きさは、長さ40m × 幅30m
ボールは4号球を使用する。ゴールはハンドボールゴールとする。
- 【競技者の数】 6人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。チームの競技者の内1人は
ゴールキーパーである。
2C登録は1チーム15名(交代要員の人数は9名)までとする。
- 【交代の手続き】 交代は自由交代とし、回数の制限はない。
審判の許可なくいつでも交代できる。ただし、自分のチームの交代ゾーンからとする。
- 【競技者の用具】 チーム同一のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を着用することが望ましい。
接触時に相手競技者又は、自身を傷つける恐れのない運動着であること
対戦チーム同士が同色ユニフォームの場合や、ユニフォームがそろわない場合は
大会側で用意したビブスを着用
靴は、固定式スパイク又はトレーニングシューズ(運動に適した靴)とすること
すね当てを着用すること
爪を短く切ること、または手袋を着用し他者を傷つけないようにすること
- 【試合時間】 15分間(前後半無し)
- 【審判】 審判は、1人制とする
- 【オフサイド】 オフサイドは適用しない
- 【スローイン】 ボールがタッチラインを出た場合は、スローインで再開する。
- 【ゴールキーパー
からの再開】 ゴールキックで再開する。
ペナルティエリア内であればどこからキックしてもよい。
ゴールキックは、ペナルティエリアを出たらインプレーとする。
インプレー中にゴールキーパーがキャッチした場合には、キック(ドロップキック、パントキック)
をすることが出来る。
- 【5メートル】 リスタート(直接・間接フリーキック、コーナーキック、スローイン)の際には、ボールから
5メートル以上、離れなくてはならない。
- 【ゴールキーパーへの
バックパス】 味方フィールドプレーヤーからゴールキーパーへのバックパスは手で取ることができない。
取ってしまった場合は、その場所(ペナルティエリア内であれば、一番近いライン上)から相手
チームの間接フリーキックとなる。
- 【キックオフシュート】 キックオフシュートは禁止。
- 【スライディング】□ スライディングは禁止。
ペナルティエリア内において、ゴールキーパーがボールに対して行う場合はOK。
- 【ハンドリング】 ボールを意図的に手で扱った場合に適用される。
蹴られたボールが至近距離で手に当たったり、トラップミスで当たった場合等には、
ハンドの反則にならない。
意図的に手で扱った場合は、相手にフリーキックが与えられる。